

実績報告

議会発！市民向けシンポジウム ～市民とともに考える浜松市議会～

◆日時 令和6年8月26日（月）
開場18：00 / 開会18：30 / 終了20：30

◆会場 アクトシティ浜松 中ホール

◆開催趣旨

議員定数などの議会のあり方に関する議論を進める一環として、市民に議会を取り巻く状況や議会の活動などを知っていただき、これからの議会について一緒に考えるための機会として市民向けシンポジウムを開催する。

◆プログラム

開会
主催者挨拶 鳥井 徳孝（浜松市議会議長）
講演
<講師> 土山 希美枝氏（法政大学法学部教授）
<内容> 講師から、「市民と議会との距離感」、「議員に対する信頼度」、「議員定数の推移」について、データを用い説明があり、議員・議会の役割について問題提起がなされた。
パネルディスカッション
<コーディネーター> 駒林 良則 氏（立命館大学特任教授、議会事務局研究会共同代表）
<ファシリテーター> 土山 希美枝氏（法政大学法学部教授）
<パネリスト> 斉藤 薫 氏（浜松商工会議所会頭） 藤田 麻希子氏（認定NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ） 井口 恵丞 氏（浜名区在住） 川島 正光 氏（天竜区在住） 戸田 誠（浜松市議会議員 議会改革検討会議委員長）
<内容> パネリストの自己紹介後、『市民に信頼される議会になるには』をテーマに、ディスカッションを行った。
参加者との対話
閉会
閉会挨拶 加茂 俊武（浜松市議会副議長）

<司会> 平野 岳子（浜松市議会議員 議会改革検討会議副委員長）

1 参加者との対話

Webサービス「Slido」を利用し、来場者（260名）の意見を伺った。

参加者との対話 集計結果

設問1 基調講演はどうでしたか？

選択肢	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった
回答者数	9	45	23	3
	11.3%	56.3%	28.8%	3.8%

設問2 パネルディスカッションを聞いて、あなたはどう感じましたか？（複数回答）

選択肢	納得した・なるほどと思った	共感した	色々考えさせられることがあった	違和感・もやもやした感があった	よく分からなかった
回答者数	11	24	39	24	9

設問3 特に印象に残ったこと、心に残ったことを教えてください。（一部抜粋）

- ・ 議員のことを「先生」と呼ぶのは距離感のあらわれかと思う。政治に明るくない市民は意見しづらい。「そんな事も知らないのか、もっと勉強してこい」と言われるとつらい。
- ・ 駒林教授が言われた、議会が知らせたい事と市民が知りたい事のギャップ。社会の常識に議会を近づけていくという事が非常に印象的でした。
- ・ 議員は区で選ばれるが、他地区にももっと貢献すべきではないのか。
- ・ 情報発信方法が大切
- ・ 議員がやってることが市民に伝わらない。
- ・ 議会で話し合っていることが見えない（プロセスが見えない）。
- ・ この議論を聞いて、市民が参加したいと思う市議会には果てしなく遠いし、現在の取り組みの延長にそのような市議会はないのだろうと感じた。1人の20代前半の浜松市民として、強い絶望感があった。

設問4 市民に信頼される浜松市議会になるには、あなたはどのように考えますか？（一部抜粋）

- ・ 議会内の話し合い結果の透明性及び日頃からの地域参加、強いリーダーシップと情報発信
- ・ もっと分かりやすく、取り入れやすい情報発信が必要。欲を言えば双方のやり取りを容易にできるような仕組みが必要。
- ・ 議員から市民目線で膝を交えて対話する事が一番求められる。各地を順次会話する機会を議会で考えるべきである。
- ・ 議員の一人一人の存在が無駄では無いと市民が納得できるような活動の実践と、やったことを知らせることを継続してほしい。
- ・ 議員は情報発信すべき。普段頑張っているのに見えていないのがもったいない。
- ・ もっと身近に感じるための工夫、歩み寄ることが第一ではないか。
- ・ 選挙のときだけではなく、活動内容をリアルタイムに発信し、身近になることが、大切になるかと思えます。
- ・ 市議会や市議会議員の皆さんと関わることで浜松市がもっと良くなる、変えられるという感覚を多くの市民が持てるようにならないかならなければならないと思う。そのためには、行政と議会がそれぞれの立場でやるべきことをやっていかなければならないし、情報発信はそのための一手段でしかない。

2 参加者等アンケート（満足度調査）

シンポジウム後、Logo フォームやアンケート用紙を通じて、満足度を調査した

「議会発！市民向けシンポジウム 市民とともに考える浜松市議会」アンケート 集計結果
(回答者数 163名)

設問1 年齢を教えてください。

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
回答者数	1	7	5	22	31	41	49	7
	0.6%	4.3%	3.1%	13.5%	19.0%	25.2%	30.1%	4.3%

設問2 お住まいを教えてください。

選択肢	浜松市中央区	浜松市浜名区	浜松市天竜区	浜松市外
回答者数	116	30	5	12
	71.2%	18.4%	3.1%	7.4%

設問3 シンポジウムの内容に満足しましたか。

選択肢	非常に満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満
回答者数	12	57	52	29	13
	7.4%	35.0%	31.9%	17.8%	8.0%

設問4 浜松市議会の活動に関心が高まりましたか。

選択肢	大いに高まった	少し高まった	どちらともいえない	あまり高まらなかった	全く高まらなかった
回答者数	28	64	47	18	6
	17.2%	39.3%	28.8%	11.0%	3.7%

設問5 今後の浜松市議会に何を期待しますか。（複数回答）

選択肢	市に対する監視機能の強化	市長への活発な政策提言	議会の政策立案機能の充実	議会改革の徹底	広聴・広報機能の充実	コストの削減	期待することはない	その他
回答者数	60	82	93	54	61	19	4	19

※ 「その他」一部抜粋

- ・ 目線を低く、大きい声だけでなく声なき声も大切に！
- ・ 市議員の資質の向上を
- ・ 議会だよりをわかりやすく、文章だけでは読む気がしない。
- ・ 若年層への効果的な施策の議論・提案
- ・ 市に対しての要望事項の早期対応

設問6 シンポジウム全体を通しての御意見、御感想を御記載ください。（一部抜粋）

- ・ 市民に議会のあり方の意識を醸成するためには、このようなシンポジウムは非常に重要だと思います。議会のあり方に興味が沸く取り組みだと思いますので、またこのような機会を設けてほしい。取り組みをPRして、多くの市民に参加してほしい。
- ・ 若い人達に対しては、来てくれるのを待つのではなく、自分達(市議会議員)から話を聞きに行かなければ、声は拾えないと思います。是非高校や大学に行き、若い方々と話をしてください。
- ・ 若者は、情報を取捨選択できる時代だからこそ、政治の情報をSNSから得ようとしています。ぜひ、被選挙権を持たない世代にも政治について意見を言える場(今回で言うパネリスト)、交流できる場をください。
- ・ 議員定数を削減しても金額的には大きなものではない。それよりももっとしっかり働いてもらうことの方が大事。
- ・ 議員は市民に市政を託されたのだから、対等に話ができて、なんでも相談できる議員であってほしい。議会で議論された過程を、市民にしっかり伝えていくことが求められているのではないか。
- ・ 私たちが投じた一票には、期待とともに有権者の責任も含まれているはずですが。市民の暮らしをよくするためには、行政と議員、そして市民がバランスよく手を取り合わなくてはいけないと思っています。議会からの発信はもちろん重要です。そして、さらに重要なのが、市民がそれをしっかりとキャッチすることではないでしょうか。

3 動画配信

シンポジウム終了後、YouTubeでシンポジウムの様子を配信した。

《配信開始》 令和6年10月8日（火）～

《視聴回数》 第1部（基調講演） 467回

第2部（パネルディスカッション） 509回

※10月31日現在

【参考1】 広報活動一覧

No.	広報媒体	掲載日、放送日
1	報道投げ込み	報道発表日：8/19 10:00 PR TIMES配信日：8/19 10:00
2	広報はままつ	掲載号：7/5
3	市議会だより	掲載号：8/5
4	市公式フェイスブック「いいら！」	投稿日：8/19
5	市公式X（旧ツイッター）「てんこちょ浜松」	投稿日：8/19
6	市公式LINE「しゃんべえ情報局」	投稿日：8/19
7	ラジオナレーション放送 ※SBS静岡放送（5分間の一部）、 K-MIX（3分間の一部） FMharo!（5分間の一部）	SBS：8/2（金）10:05～ K-MIX：8/7（水）10:09～ FM：8/1（木）10:24～
	ラジオスポットCM（20秒・40秒）	・20秒 ・FM Haro!（2回/日）：8/1～8/25 ・SBS（1回/日）：8/12・13・14 ・K-MIX（1回/日）：8/15・16・17
8	動画放送（1分間）	・8/1～8/25 7：00～23：00の間（4回/1時間）
9	電光掲示板（ストリーマー）	・8/17～8/23
10	庁内モニター	・8/1～8/15
11	テレビスポット	テレビ静岡：8/19 静岡朝日テレビ：8/20 静岡第一テレビ：8/22 SBS静岡放送：8/23 いずれも18：00～19：00の間
12	市議会ホームページ	
13	チラシ	ロビー配架等

【参考2】 当日の様子

・開会挨拶



・講演



・パネルディスカッション



・参加者との対話



・閉会挨拶

